

凍結胚・卵子・精子 移送チェックリスト

※移送の際には以下の項目を確認してください。

□移送についての打ち合わせについて

- ・他院から当院への移送の際には移送前に医師との診察、培養室からの説明が必要になります。
- ・当院から他院への移送の際には培養室からの説明が必要となります。
- ・移送前に必ず移送先・保存先のクリニック様に移送の確認をお願いします。

□移送試料をご確認ください。

- ・(胚・卵子 (社会的・医学的)・精子)。

□移送用タンク (ドライシッパー) について

- ・当院から移送用タンクをお貸出しすることは可能です。ただし、移送予定日 5 日前までにご連絡下さい。
- ・ドライシッパーの空き状況によっては、ご希望のお日にちに移送できない場合がございます。

□移送方法をご確認ください。

- ・(患者様ご自身 (原則、飛行機不可)・専門業者・宅配便)。※宅配便ご希望の場合、別途宅配便代が発生します。

移送に関する費用 (税込)

□移送に関する費用のお支払い方法をご確認ください。

- ・ご来院時 (移送当日・後日)・お振込

□凍結胚・配偶子移送に関する同意書について

- ・移送前に培養室からご説明させていただきます。

□凍結同意書について

- ・移送前に培養室からご説明させていただきます。
- ただし、他院への送り出しの際は不要となります。

□感染症データについて

- ・凍結を施行した日から前 1 年以内の、ご夫婦それぞれのデータが必要となります。他院への送り出しの際は当院でご用意いたします。
- *必要な検査項目は ①B 型肝炎 ②C 型肝炎 ③梅毒 (TP・RPR) ④HIV の 4 種類です。
- 不足している項目がある場合は、移送前に当院で感染症の採血を行い、検査結果が出ている必要があります。

□移送する試料のデータについて

- ・当院への受け入れの場合、移送する試料のグレード・凍結方法・日産婦番号 (UMIN ID) 等が分かるものが必要となります。他院への送り出しの際は当院でご用意いたします。

何かご不明な点がございましたら、odawara-egg@fert-tokyo.jp にお問い合わせください。

送り出し	国内へ	¥33,000
	海外へ:英語対応なし	¥11,000 加算
	海外へ:英語対応あり	¥22,000 加算
受け入れ	胚・卵子 (社会)	¥56,100
	新規凍結保存料	6 個以上は ¥5,500/個加算
	卵子 (医学) 新規保存料	個数に関わらず ¥56,100
	精子 (新規凍結保存料)	¥23,100
	ドライシッパー貸出	¥5,500
	感染症加算	¥5,500
	海外から:英語対応なし	¥11,000 加算
	海外から:英語対応あり	¥22,000 加算